

第 10 回放射線事故医療研究会・平成 18 年度緊急被ばく医療全国拡大フォーラム
の開催について

- ・開催日：平成 18 年 8 月 26 日（土）
- ・場 所：長崎ブリックホール 3 階 国際会議場
（〒852-8104 長崎県長崎市茂里町 2 - 38、TEL：095 - 842 - 2002）

「第 10 回放射線事故医療研究会」

時 間：9:50～13:00

テーマ：「チェルノブイリ事故から 20 年、回復期における被ばく医療の課題」

会 長：山下 俊一（長崎大学大学院）

参加費（当日受付）： 会場費 2,000 円、 懇親会費 3,000 円

申込み：所定の申込書（ ）にて申込み。

（ 会員：開催案内と共に送付致します、非会員：下記にお問い合わせ下さい）

内容（敬称略）：

9:45～ 9:55 開会挨拶 会 長：山下 俊一（長崎大学）

9:55～10:25 基調講演 「チェルノブイリ事故から 20 年；WHO の緊急被ばく医療対策と
放射線プログラム」

座 長：前川 和彦（公立学校共済組合関東中央病院）

講 師：山下 俊一（長崎大学）

10:25～10:35 休 憩

10:35～12:15 パネル討論 「放射線災害回復期における被ばく医療」

座 長：鈴木 元（国立保健医療科学院）

座 長：明石 真言（独立行政法人放射線医学総合研究所）

「発表者・パネリスト」

金 吉晴（国立精神・神経センター）

「長崎における原爆被ばくの影響について」

鎌石 和男（財団法人放射線影響研究所）

「チェルノブイリ事故放射線汚染地区住民のリハビリテーション
プログラム」

児玉 和紀（財団法人放射線影響研究所）

「人体の長期的晩発影響について」

12:15～12:25 総 会

12:25～12:30 閉会挨拶 会 長：山下 俊一（長崎大学）

懇親会（17:30～19:30）

問い合わせ先：放射線事故医療研究会 事務局（谷田部、太田）

〒105-0004 東京都港区新橋 5-18-7

財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所 内

TEL：03-5470-1982、FAX：03-5470-1990

URL：<http://www.nsra.or.jp/JAMMRA/>（7 月中旬開設予定）

E-mail：jammra@nsra.or.jp

平成 18 年度緊急被ばく医療全国拡大フォーラム（第 10 回緊急被ばく医療フォーラム）

時 間：13:30～17:00

テーマ：「実効性のある緊急被ばく医療体制の構築」

参加費：無料

申込み / 内容：「緊急被ばく医療情報ネットワーク(REMnet)ホームページ(<http://www.remnet.jp>)」
にてご確認下さい(7 月中旬掲載予定)。

定 員：両会合とも 250 名

申込み締切：平成 18 年 8 月 11 日(金) * 但し、定員になり次第締め切らせて頂きます。

問い合わせ先：財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所(松尾)

〒105-0004 東京都港区新橋 5-18-7

TEL：03-5470-1982、FAX：03-5470-1990

E-mail：remrc-remnet@nsra.or.jp